

科目	共通基本技術				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義、演習	授業時期	1 年
講師名	③和田智恵子 ③高須賀祥吾 ③神野みのり				
実務経験	③看護師(医療機関)				
ねらい	看護全般に必要な基本技術(環境調整と感染予防技術・安全管理技術)について演習を通して学ぶ。				
目標	1. 対象の療養環境について理解し、安全で安楽な環境維持のための調整・整備ができる。 2. (環境整備、臥床患者のリネン交換・スタンダードプリコーション、防護用具の着脱、感染性廃棄物の取り扱い・安全な療養環境整備・患者の誤認防止)単独で実施できるレベルまで到達できる。				
授業計画					
回	内容				
1	環境の調整・安全予防策・標準予防策・スタンダードプリコーション (講義)				
2	環境調整技術・リネンの取り扱い(講義)				
3	スタンダードプリコーションに基づいた手洗い、必要な防護具の選択・着脱(演習)				
4	感染性廃棄物の取り扱い 洗浄・消毒・滅菌 (講義)				
5	使用した器具の感染防止の取り扱い 感染性廃棄物の取り扱い 無菌操作 (演習)				
6・7	ベッド周囲と病床の環境整備・医療法に基づいた構造設備基準調査(演習)				
8・9	ベッドメイキング(演習)				
10	患者の誤認防止 (講義)				
11、12	ベッドメイキング (実技テスト)				
13、14	臥床患者のリネン交換 (演習)				
15	まとめ				
評価方法	その時間数の3分の2以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験 70%、実技テスト 20%、記録物提出状況その他オンライン教材取り組み状況 10%を総合して評価する。実技試験の合格かつ筆記試験60%以上の取得、総合60点以上を及第点とする。				
教科書	基礎看護学②基礎看護技術Ⅰ:医学書院 基礎看護学③基礎看護技術Ⅱ:医学書院 根拠と事故防止から見た基礎・臨床看護技術 第4版:医学書院				